

山行報告書

報告書作成

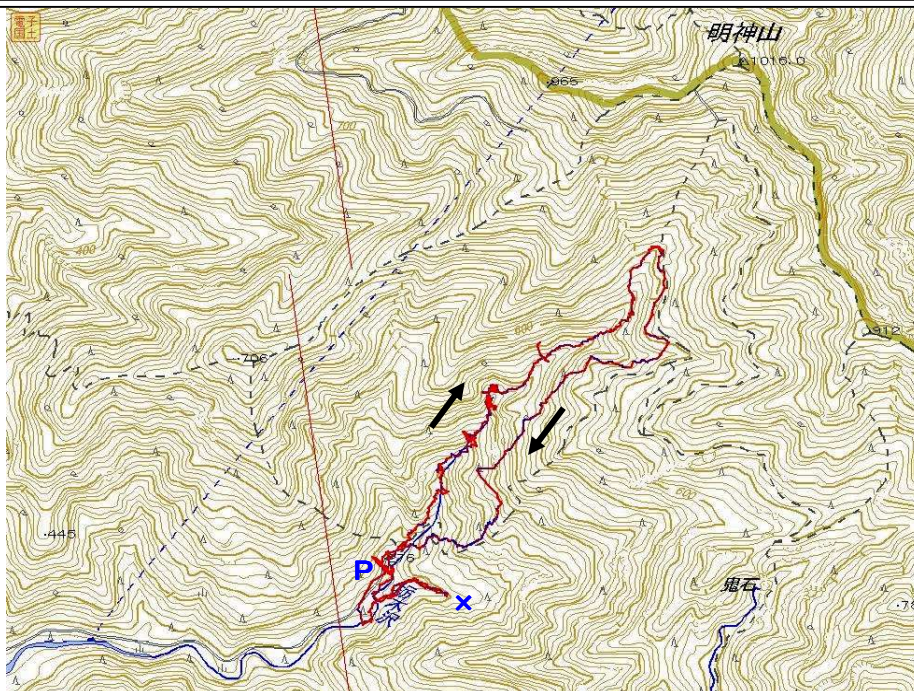
2013年9月29日

| | | | |
|---------|---------------|-------|----------|
| 山名 [山域] | 栃ノ木沢 [明神山] | 目的と方法 | 沢登りを満喫する |
| 登山期間 | 2013年9月21日(土) | 山行形態 | 周回 |
| 参加人数 | 5名 | | |

行動記録

9/21(土)集合地(5:25,5:35)==岡崎IC(5:40)==三遠南信,鳳来峡IC(6:20)==岡崎市キャンプ場(6:55)
 ==林道終点300mPKG(6:56,7:23)--岡崎市キャンプ場283m入渓(7:27)--290m二俣を右へ(7:31)--
 319m間違え気付く(7:45)--戻って二俣を左へ(7:56)--美しい滑床が続く--10m水チョロ滝右岸壁363m
 (8:30,8:50)--10m滝左岸壁410m(9:00,9:45)--8m滝440m(9:51,10:00)--20m大滝462m(10:10,11:10)
 --540m滑床昼食(11:20,11:50)--659m登山道(12:50,13:20)--林道終点P(14:28,14:45)==

概念図



日誌

9/21(土) 若狭の今古川を予定していたが、先週の大雨の洪水で町道が通行不能のため、愛知の明神山に突き上げる栃ノ木沢に変更した。新東名が出来て岡崎ICから三遠南信の鳳来峡まで35分(750円)で行け早くなった。そこからすぐの林道に入り岡崎市キャンプ場の上の10台ほどの駐車場に気付かず50m手前の空地に駐車した。

準備後念のためキャンプ場から入渓する、暫くで二俣になり右に行くと滑がきれいだ150m行きGPSで確認すると鬼石方向の沢に向っており間違いに気付引き返す、二俣を左へ軌道修正し進む、綺麗な滑床を楽しんで暫く行くと標高363m地点で10m水チョロ滝に出るここは右岸壁をIK氏のリードで登攀する。次に410m地点で水勢のある10m滝に出る、ここは左岸壁をAY氏がノーザイルで行くがザックが重く危ないのでAY氏自身のザックからザイルを出しハーネスに結び残置ハーケンで支点を取り、片方のザイルの端は下のTT氏のハーネスに結びリードの確保をしAYは抜けた。次の8m滝は階段状の流芯を濡れながら2人登り、3人は向って右の少し難しい壁を登った。そして最後は核心の20m大滝に出る、ここは前回(2005年)は流芯ルートを流芯の中のスタンス、ホールドを使ってを割合簡単に登れているがあたまから水をかぶり寒くて震えていた思い出がある為、今回はより難しい流芯左の草付き岸壁をKK氏リードで全員登り切れました、私はテンション掛けまくりで失礼しました。あとは綺麗な滑床を楽しんでいると暫くでゴア口になると登山道に出会い小屋が見えると終了である。

感想

明神山は止め、そのまま登山道を下り駐車場で感謝の握手を廻す。
 帰りはすぐ近くの「うめの湯@700」で綺麗サッパリして岡崎に帰った充実の山行でした。

栃ノ木沢は2005年6月に3人来ていて8年ぶりです、今回の栃ノ木沢は全体に美しいと感じました、特に綺麗な滑床が続きます、たぶん大雨で木くずや泥が流され滑床が多く目に付く様になったのでは

参加者名